

令和5年度東京都高齢者保健福祉施策推進委員会

介護保険財政安定化基金拠出金率検討部会

<議事要旨>

日時：令和5年10月24日（火）午後1時58分から午後2時45分まで
場所：開催方法：MicrosoftTeamsによるオンライン会議
出席：西川部会長、山野辺委員、江藤委員、大谷委員、吉野委員、永山委員
事務局：東京都福祉局高齢者施策推進部介護保険課
部会長の選任：委員の互選により、西川委員が部会長に選任された。

議 題

- (1) 東京都財政安定化基金の仕組みと基金の状況等について
- (2) 東京都介護保険財政安定化基金の運用見通し及び第9期計画期間における拠出について

議事内容

- (1) 東京都財政安定化基金の仕組みと基金の状況等について
 - ・財政安定化基金の目的や仕組み、基金残高の推移と拠出等の考え方について、資料4～5により、事務局から説明した。
 - ・他道府県と比較した場合の東京都の財政安定化基金の状況、介護給付費準備基金の推移、区市町村における標準給付費の状況について、資料6～8により、事務局から説明した。
- (2) 東京都介護保険財政安定化基金の運用見通し及び第9期計画期間における拠出について
 - ・財政安定化基金からの来期の貸付・交付見込み、財政安定化基金残高の見通し、財政安定化基金への拠出について、資料9～11により事務局から説明した。

質問及び意見等

- ・来期における貸付・交付額の試算結果、財政安定化基金の運用見通し、各保険者における介護給付費準備基金等を踏まえ、引き続き、来期の拠出率は0とする、との意見で一致した。
- ・その他、来期の保険料設定について、保険者としての状況説明があった。
- ・東京都からは、11月に開催される課長会において本部会の検討結果を説明し、来期の財政安定化基金の拠出率を0として報告する旨を説明した。併せて、来期の拠出率を0とした通知を、11月に区市町村あて発出する旨を説明した。